

## 平成 29 年度第 1 回広島県 FM 連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

平成 29 年度第 1 回の広島県 FM 連絡会議（自治体等 FM 連絡会議広島県地域会）を、平成 29 年 6 月 6 日に広島県庁において開催しました。当日は、中国財務局と広島県内外 24 自治体から合計 104 名が参加しました。

県職員を対象とした「広島県ファシリティマネジメント研修会」も兼ねて開催した第 1 部では、不動産証券化協会専務理事（国土交通省 PRE/FM 研修主任アドバイザー）内藤様から、「公共 FM の理論と実践～まちづくりの視点から～」と題して、公共施設の更新・統廃合を通じた豊かで持続可能なまちづくりを推進するためのコンパクトシティの概念や多機能複合化など、具体的な事例を示しながら御講演をいただきました。

続いて、中国財務局管財部管財総括第二課 国有財産総括専門官の戸田様より、「国公有財産の最適利用について」御説明いただき、広島県からは、「広島県の FM の取組」と「広島県の PPP/PFI の取組」について説明しました。

第 2 部では、2 月 17 日に東京都で開催された自治体等 FM 連絡会議の報告を広島県が行い、その後、多機能複合化の事例、個別施設計画の策定状況や総合管理の執行体制など、各自治体の取組発表及び意見交換を行いました。第 1 部に引き続き御参加いただいた講師の方や、当会議のアドバイザーとして御参加いただいた一般財団法人建築保全センターの池澤様から、それぞれの自治体が抱える課題の解決の方向性について、アドバイスをいただきました。

最後に、今年度第 2 回の広島県 FM 連絡会議については、11 月に広島市において開催予定である旨を御案内し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、県外の FM 関係者にも御案内させていただいたところ、県外の 2 自治体にも御参加いただきました。次回以降も、県内外を問わず、この会議での情報交換・意見交換を通して各自治体が結びつきを深め、これからの課題を克服し、広島県全体でのファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

